

# 内村圧勝「金」

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

読者室 028-625-1179

(受付 月～金 午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売部 028-625-1120 (販売)

事業部 028-625-1134 (事業部)

営業部 028-625-1133 (広告)

下野新聞社ホームページ

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは  
ダイヤル 0120-810081

携帯、スマホで紙面のニュースを!!

下野新聞 SOON 月額262円  
下野新聞 検索

体操男子

28年ぶり個人王者

「自分であること証明」

【ロンドン共同】ロンドン五輪第6日の1日、体操の男子個人総合決勝で、内村航平(23)＝コナミ＝が初優勝し、日本選手団2個目の金メダルを手にした。内村は2位に大差をつける圧勝で、1984年ロサンゼルス五輪の具志堅幸司以来28年ぶり4人目の個人総合王者。3連覇中の世界選手権との個人総合2冠は「体操ニッポン」でも初の快挙となった。体操での日本の金メダルは、2004年アテネ五輪団体総合以来2大会ぶり。



体操男子個人総合で獲得した金メダルを手に、笑顔で声援に応える内村航平＝ノースグリニッジ・アリーナ



体操男子個人総合で金メダルに輝いた内村航平(コナミ)は、穏やかな表情で喜びを語った。

「悲願の金メダル。『夢のよう。日の丸が揚がるのを最高だ』と思いがら見ていた」

「団体総合の雪辱を果たした。」

「やり返したというより、ようやく自分が自分であることを証明できた。寝て起きたら気持ちは切り替わっていた」

「苦手のあん馬からスタート。」

「あん馬からはこの4年間で初めて。どうしようかとも思ったが、きっちりやれば流れに乗れると強い気持ちで臨んだ」

「鉄棒では離れ技を一つ抜いた。」

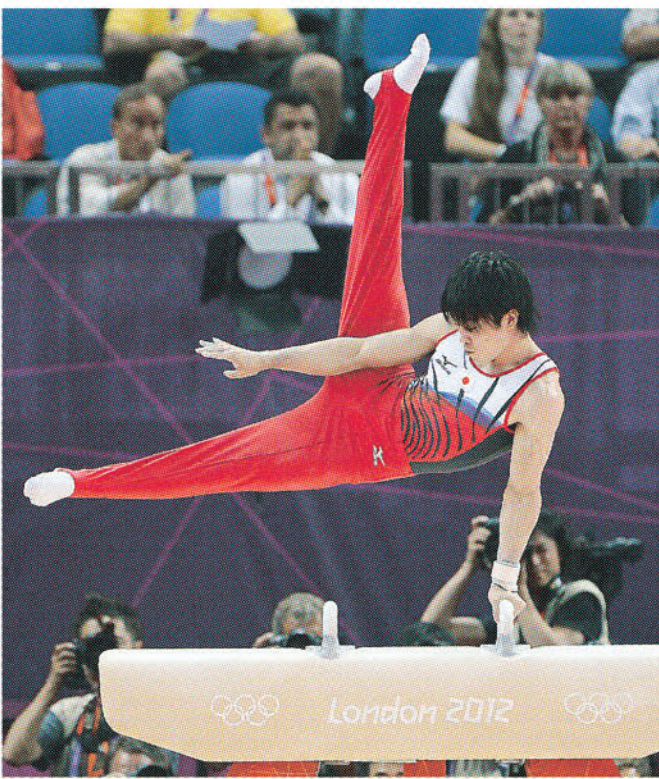
「自分らしくないというか、どんな時も構成を変えずにやってきた。でも、4年に1度なので勝負にこだわってもいいかなと思った」

「親友の山室は負傷で欠場した。」

「本当なら一緒に出るはずだった。同じ部屋で足に包帯を巻いてベッドに寝ている背中を見て、『おまえの分も頑張ってくる』と思った」

「次の五輪を含めて今後の目標は。」

「一番大きな試合で一番いい色のメダルを取った今も、満足した感じはない。結果ではなく、表現したい理想の体操がある。できる限り、やり続け、その中にリオデジャネイロ五輪もある」



男子個人総合決勝 内村航平のあん馬＝ノースグリニッジ・アリーナ